

様式第 11 号(第 16 条関係)

記入例

危険物取扱実務経験証明書

氏名	消防 太郎 (〇〇年〇〇月〇〇日生)			
取り扱った危険物	類別	第 4 類	品名	第1石油類 (ガソリン)
取り扱った期間	〇〇年〇〇月〇〇日 から 〇〇年〇〇月〇〇日まで (〇年 〇月)			
製造所等の区分 (該当するものを○ で囲むこと)	製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
上記のとおり相違ないことを証明します。				
証明年月日	〇〇年〇〇月〇〇日			
事業所名	〇〇工場株式会社 南倉庫			
所在地	〇〇市〇町〇丁目〇番〇号			
証明者	職名	代表取締役社長		
	氏名	危険物次郎		
	電話番号	〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇		

届出部数：2部
申請時期：危険物保安監督者届出書(選任)の提出時に添付してください。
提出先：消防本部予防課
ダウンロード：舞鶴市消防本部ホームページから可能

証明を受ける者の氏名と生年月日を記入する。

実務経験で取り扱った危険物の類及び品名とする。
危険物の類が複数ある場合は、主として取り扱った危険物の類を記入し、危険物の品名についても同様に扱うこととする。

実務経験の期間を記入する。
括弧内には、合計の年月日を記入する。

製造所・貯蔵所・取扱所の該当するものを記入する。
実務を行った危険物施設の区分を○で囲む。
複数の製造所等の区分にまたがる場合は、主として実務した施設の区分を○で囲む。

証明年月日は、記載内容を証明する年月日を記入する。
事業所名は、実務経験をした製造所等がある事業所の事業所名を記入する。
所在地は、当該事業所の所在地を記入する。
証明者は、事業所の長等、当該事業所における業務を統轄、管理する者とし、その者の職名及び氏名を記入すること。
電話番号は、証明者本人又は当該事業所のものとする。

危険物保安監督者選任届出書の提出には、危険物取扱者免状の写し(表・裏)が2部(正本・副本用)が必要です。